

令和 6 年 度 事業 報 告 書

1. 法人運営	P1～
2. 地域福祉活動推進	P8～
3. 総合相談支援	P14～
4. 在宅福祉支援	P17～

令和6年度 阿波市社会福祉協議会事業報告

概要

少子高齢化・人口減少時代を迎える中、阿波市では単身世帯が増加し、世帯規模の縮小が進むとともに、住民の生活課題が多様化、個別化、複雑化している状況にあります。地域における交流意識も弱まり、人との交流の停滞等により、様々な不安や精神的ストレスを抱える個人や世帯が急増するなど、新たな地域生活課題が顕在化しています。

このような状況の中、本会としましては、緊急小口資金等の特例貸付借受人へのアウトリーチなどを含むフォローアップ支援や、家庭等で余った食品を、支援が必要な方に提供するフードドライブ事業の協力団体となり、食材を通じた新たな支援の取り組みを始めるなど、関係機関との連携を図りながら切れ目のない支援体制づくりに努めました。

また、異常気象の影響とみられる自然災害や、甚大な被害の地震が日本を含む世界各地でたびたび発生しています。本会においては、大規模な自然災害が発生した場合には速やかに災害ボランティアセンターが設置できるよう阿波市と「災害ボランティアセンターの設置・運営等に関する協定」を締結する等、災害に備えた支援体制づくりに努めました。

本会では、地域住民及び福祉団体・関係者の協働により、地域生活課題の解決に取り組み、誰もが支え合いながら安心して暮らすことができる「ともに生きる豊かな地域社会」づくりを推進することを使命とし、地域住民や関係機関・団体等と連携を図り、事業計画に基づき各事業に取り組みました。

1. 法人運営

重点事項に掲げた活動基盤の整備と経営改善については、令和4年度に改定した「経営改善計画」と「定員管理計画」に基づき取り組んでいます。

事業ごとに細かく使途が限定されるなど資金の弾力的な活用がしにくく、効率的な運営につながりにくい状況ではありますが、職員の適正配置により徐々にではありますが解消しています。

(1) 会員会費の状況

種 別	金額（円）	前年度比（円）
一般会員会費（世帯）	2,626,000	△37,500
賛助会員会費（個人、事業所等）	336,000	4,000
合 計	2,962,000	△33,500

(2)理事会・評議員会等の運営

ア. 理事会

第1回 R6.6.10	第1号議案 令和5年度専決処分（専決第1号）の承認について 令和5年度収支補正予算（第1号）について 第2号議案 令和5年度事業報告及び決算の承認について 監査報告 第3号議案 役員等の報酬及び費用弁償規程の全部改正について 第4号議案 職員就業規則の一部改正について 第5号議案 職員給与規程の一部改正について 第6号議案 理事候補者の推薦について 第7号議案 評議員候補者の推薦について 第8号議案 評議員選任・解任委員の選任について 第9号議案 令和6年度第1回評議員会の招集について 職務執行状況の報告
第2回 R6.8.29	第1号議案 第20回阿波市社会福祉大会について
第3回 R7.3.12	第1号議案 令和7年度事業計画（案）について 第2号議案 令和7年度収支予算（案）について 第3号議案 第2回評議員会の招集について 職務執行状況の報告
R7.3.31 （書面）	第1号議案 重要な役割を担う職員の選任について 第2号議案 阿波市派遣職員の受入れについて

イ. 評議員会

第1回 R6.6.26	第1号議案 令和5年度専決処分（専決第1号）の承認について 令和5年度収支補正予算（第1号）について 第2号議案 令和5年度事業報告及び決算の承認について 監査報告 第3号議案 役員等の報酬及び費用弁償規程の全部改正について 第4号議案 理事の選任について
第2回 R7.3.28	第1号議案 令和7年度事業計画（案）について 第2号議案 令和7年度収支予算（案）について

ウ. 監査

R6.5.31	令和5年度阿波市社会福祉協議会事業及び会計監査
R6.12.11	令和6年度上半期阿波市社会福祉協議会事業及び会計監査
R7.3.6	令和6年度社会福祉法人指導監査（阿波市）

エ. 評議員選任・解任委員会

R6.6.10	第1号議案 評議員の選任について
---------	------------------

(3) 組織運営・管理

ア. 管理職会の定例開催

月1回程度管理職会を開催し、本会の運営等について報告、協議を行い情報共有を図りました。

イ. 職員体制（令和7年3月末日現在）

職 員	人 数	取得資格（重複）
正規職員	22 名	社会福祉士 8 名
嘱託職員	2 名	精神保健福祉士 1 名
市役所派遣職員	1 名	介護福祉士 23 名
再雇用職員	1 名	介護支援専門員 13 名
パート職員	21 名	看護師 3 名
合 計	47 名	准看護師 3 名

ウ. 事務局体制

常務理事兼事務局長	1 名
事務局次長	(1 名)
総務企画課	(4 名)
福祉課	(6 名、内生活支援員 2 名)
地域課	(12 名)
在宅福祉課	(23 名)

(4) 第20回社会福祉大会

令和6年9月28日（土）

大会長表彰（敬称略・順不同）

ア. 民生委員・児童委員功労者

福井英利 割石廣司 須見一士 藤野良江 渡邊一功 本城民男 大岸育子 西岡博昭
西内節子 得田芳子 吉田恵子 平尾美恵子 永井和代 石川洋子 長瀬和文

イ. 社会福祉事業功労者

井内雅子 井内日出子 大村利秋 籠谷幸子 妹尾明子 森本美根子 八坂節恵 山添昭美
岡田高子 河田啓子 光山たけ子 渋谷美知子 宇田雪子 露口幸子 武田浩二

ウ. ボランティア功労者

林美佐子 山本久恵 坂東悦子 岡田廣子 武田成美 宮浦善和

エ. 自立生活の模範となる者

三原道弘

オ.在宅介護功労者

小橋正義 吉岡成彦

カ.令和6年度ダイヤモンド婚・金婚該当者

ダイヤモンド婚 31組 金婚 75組

(5)善意銀行運営事業

預託 預託金(3件) 現金計 59,600円

預託品(5件) フェイスタオル・衛生用品、折りたたみ傘

払出 米・食品・日用品(40件)

貸出 車いす・着ぐるみ・ポップコーンメーカー・輪投げ(28件)

(6)福祉バス貸出事業

利用団体数(実) 35 団体

利用回数(延べ) 63 回

走行距離 5,092 km

(7)指定管理施設の管理運営事業

吉野地域福祉センター 市場老人福祉センター

土成保健センター 阿波健康福祉センター

(8)職員の資質向上

<総務企画>

年月日	内 容	開催地	人数
R 6.4.18	令和6年度介護報酬改定の全解説と事業戦略	リモート	1
5.8	令和6年度 第1回市町村社協事務局長会議	徳島市	1
7.13	第21回四国地域福祉実践セミナーin 徳島・阿南	徳島市	1
7.31~8.3	令和6年度 社会福祉法人 会計事務講座入門コース	神奈川県	1
8.19	令和6年度 第1回徳島県男女共同参画会議	徳島市	1
8.24	普通救命講習	北島町	1
9.18~21	令和6年度 社会福祉法人 会計事務講座初級コース	神奈川県	1
10.1~2	2024年度 徳島県地域防災推進員養成研修	徳島市	1
10.11	令和6年度 安全運転管理者等講習	吉野川市	2
10.30~11.2	令和6年度 社会福祉法人 会計事務講座中級コース	徳島市	1
11.14	令和6年度 安全運転管理者等講習	徳島市	2
12.24	令和6年度 第5回事務局長会議 令和6年度 第2回市町村事務局長研修会	徳島市	1
R 7.1.11	災害ボランティアセンター体制整備支援事業 東部ブロック市町村社協合同模擬訓練	鳴門市	2

1. 27	令和 6 年度 公正採用選考人権啓発推進研修会	吉野川市	1
2. 19～20	甲種防火管理新規講習	吉野川市	1

<地域>

年月日	内 容	開催地	人数
R 6. 4. 24	令和 6 年度市町村老人クラブ連合会会長・事務担当者会議	徳島市	1
6. 30～7. 6	石川県珠洲市災害ボランティアセンターへの応援派遣	石川県	1
7. 13	第 21 回四国地域福祉実践セミナー in 徳島・阿南	阿南市	5
8. 7	福祉教育推進員養成研修	徳島市	2
8. 25	普通救命講習	板野郡	1
R 7. 1. 9	令和 6 年度四国ブロック市町村社会福祉協議会研究協議会	香川県	2
1. 11	令和 6 年度災害ボランティアセンター体制整備事業東部ブロック市町村社協合同模擬訓練	鳴門市	5
2. 15～16	2024 年度徳島県地域防災推進員養成研修	徳島市	1

<福祉>

年月日	内 容	開催地	人数
R 6. 4. 5	第 1 回生活福祉資金貸付事業市町村社協担当者会	リモート	2
4. 8	令和 6 年度徳島県市町村社会福祉協議会職員連絡会	リモート	1
4. 11	徳島県日常生活自立支援事業生活支援員基礎研修会	リモート	2
4. 26	とくしま孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム	リモート	1
5. 16	地域活動支援センター視察	勝浦町	1
5. 29	令和 6 年度美馬地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会	美馬市	1
5. 29	第 1 回相談支援を軸にした地域福祉推進研修会	リモート	1
6. 11	中核機関支援方針検討・受任調整研修会	阿波市	2
6. 12	令和 6 年度第 1 回社協の包括的支援向上会議	リモート	4
6. 24	令和 6 年度吉野川地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会	吉野川市	1
7. 4	心のサポーター養成講座	徳島市	2
7. 13	第 21 回四国地域福祉実践セミナー in 徳島・阿南	阿南市	3
7. 23	第 2 回生活福祉資金貸付事業市町村社協担当者会	リモート	3
7. 31	成年後見制度利用促進協議会	リモート	1
8. 6	第 2 回相談支援を軸にした地域福祉推進研修会	リモート	2
8. 22	日常生活自立支援事業締結審査会	リモート	3
8. 24	普通救命講習	板野郡	1

9.18	令和6年度訪問活動から得た「気づき、発見、課題解決」実践活動報告会	リモート	2
9.18	あわ地域若者サポートステーション職業人講話	サポステ	1
10.3	家計改善支援事業支援員初任者研修	リモート	1
10.4	第2回社協の包括的支援向上会議	リモート	1
10.8	東部第2サブ圏域障がい者自立支援協議会	吉野川市	1
10.11	第3回生活福祉資金貸付事業市町村社協担当者会	リモート	3
10.25	気づきや発見力向上に向けた支援研修会	リモート	2
11.1	居住支援関係会議・就労支援関係会議	リモート	1
11.7	就労準備支援事業初任者研修	リモート	1
11.12	徳島県法人後見連絡会議	リモート	2
11.12	東部第2サブ圏域障がい者自立支援協議会 精神障がい者支援	吉野川市	1
11.13～14	令和6年度国研修 就労準備支援事業支援員初任者研修	東京都	1
12.2	第4回生活福祉資金貸付事業市町村社協担当者会	リモート	3
12.4～5	令和6年度国研修 相談支援員初任者研修	大阪府	1
12.5	令和6年度国研修 家計改善支援員研修	リモート	1
R 7.1.14	生活福祉資金運営研究協議会	リモート	3
1.14～15	令和6年度国研修 子どもの学習・生活支援員養成研修	リモート	1
2.4	成年後見制度利用促進協議会 徳島家庭裁判所関係連絡会議	リモート	2
2.6	パーソナリティ障害の理解とその支援について	リモート	1
2.12	生活困窮者自立支援機関の役割を果たすための研修会	リモート	1
2.12	第3回相談支援を軸にした地域福祉推進研修会	リモート	3
2.12	生活困窮者自立支援制度支援ツール活用セミナー	リモート	2
2.15～16	2024年度徳島県地域防災推進員養成研修	徳島市	1
2.19～20	甲種防火管理新規講習	吉野川市	1
3.21	令和6年度資質向上研修会	リモート	1

<在宅福祉>

年月日	内 容	開催地	人数
R 6.4.18	令和6年度介護報酬改定の全解説と事業戦略	リモート	1
4.26	対人援助職のための接遇研修	リモート	1
4.26	徳島県市町村社会福祉協議会職員連絡会	リモート	1
5.15	徳島県ホームヘルパー協議会第1回理事会	リモート	1
5.16	地域活動支援センター視察	勝浦町	2
5.24	令和6年度第1回施設長会及び第1回協議員総会	リモート	1
6.28	口腔衛生管理・加算についての研修	徳島市	1

7.4	クレーム対応力強化セミナー	徳島市	1
7.12	介護予防支援従事者研修	徳島市	1
7.13	第21回四国地域福祉実践セミナーin 徳島・阿南	阿南市	2
7.17	徳島県ホームヘルパー協議会総会	リモート	1
8.2	糖尿病の食事療法	リモート	3
8.7	地域医療と国際協力は連続体である-往診屋の10年の学び	リモート	2
10.1	認知症介護実践者研修	徳島市	1
10.10	認知症介護実践者研修	徳島市	1
10.15	社会福祉法人におけるBCP研修会	リモート	1
10.29	認知症介護実践者研修	徳島市	1
12.10	社会福祉法人におけるBCP研修会	リモート	1
12.17	認知症介護実践者研修	徳島市	1
R 7.1.22	成年後見制度について	阿波市	2
2.20	福祉サービス苦情解決事業研修会	徳島市	1

2. 地域福祉活動推進

令和6年度は、災害に強いまちづくりの推進を重点目標として、大規模災害や南海トラフ地震に対応できるよう各地区において取り組みを進めました。自助・共助を養うための幅広い世代を対象とした防災研修を行いました。

また、災害ボランティアセンターマニュアルの改定を行い、協力団体と共に共通理解し、有事の際にすみやかにかつ、円滑に動き出せるように座談会等を開催し意見交換会を行うとともに、阿波市と災害ボランティアセンターの設置・運営等に関する協定も締結しました。

今年度から5年間にわたり、新たにスタートした地域福祉活動計画も4地区において基本目標に沿って活動を行っています。

(1) 地域福祉活動計画 活動状況

○吉野地区地域福祉活動計画実行委員会

- ・委員会活動 4月～3月 計21回
- ・アドプト参加協力（吉野中学校・佐々木建設）
- ・一条地区防災（防災展示会・パネル展）
- ・防災ホイッスルづくり（吉野中学校）
- ・防災研修（一般・各種団体・小、中学校）
- ・障がい者地域交流事業
- ・障がい者避難体験（阿波市手をつなぐ育成会）
- ・4月～3月 防災展示会

○土成地区地域福祉活動計画実行委員会

- ・委員会活動 4月～3月 計14回
- ・防災試食会
- ・お接待（十楽寺、熊谷寺、法輪寺）
- ・ドナナリエ（ミニ）

○市場地区地域福祉活動計画実行委員会

- ・委員会活動 4月～3月 計12回
- ・切幡寺参道清掃
- ・ロコモ・フレイル研修会
- ・防災研修・防災食調理実習
- ・木札文字入れ
- ・金清清掃・木札替え
- ・金清公園周辺清掃活動

○阿波地区地域福祉活動計画実行委員会

- ・委員会活動 4月～3月 計16回（つきいちマルシェ）支援と協力
- ・トマト苗植え（子育て支援センターあおぞら）
- ・移動式テーブル作成、寄贈（阿波図書館）
- ・阿波市子育て支援センター野菜苗植え 参加協力
- ・図書館まつり

(2) 地域生活支援事業

ア. 移動支援事業

身体などに重い障がいがあるために、通院にバス、タクシーなどの利用が困難な方々の手助けと介護者の負担を軽減することを目的としています。

利用状況

	利用実人数	利用延人数
4月	33 人	55 人
5月	28 人	55 人
6月	36 人	58 人
7月	33 人	55 人
8月	27 人	49 人
9月	32 人	55 人
10月	30 人	57 人
11月	29 人	50 人
12月	31 人	54 人
1月	30 人	51 人
2月	29 人	44 人
3月	30 人	51 人
合計	368 人	634 人

イ. 社会参加支援事業

地 区	内 容
6月1日	令和6年度障がい者スポーツレクリエーション大会 吉野スポーツセンター
12月5日	障がい者理解啓発・知的発達障害疑似体験 土成保健センター

(3) 阿波市ボランティアセンター事業

ボランティアコーディネーターの配置やボランティアについての相談、登録、斡旋、紹介、養成、情報提供やそのための活動を行いました。

ア. ボランティア保険

加入内容	加入件数
ボランティア活動保険 ・基本プラン(350円) ・天災地震補償プラン(500円) ・(新設)特定感染症重点プラン(550円)	44件(延べ 669人) 8件(延べ 95人) 0件(延べ 0人)
ボランティア行事用保険 ・加入内容A1(28円) ・加入内容A2(126円) ・加入内容Cプラン(28円)	110件(延べ 7,200件) 1件(延べ 20件) 2件(延べ 370件)
福祉サービス総合保障 ・加入内容B(28円) ・オプション	2件(延べ 496人) 2件(延べ 496人)
送迎サービス補償 ・Bプラン(2,000円)	1件(延べ 19人)

イ. 各種ボランティア講座・青少年福祉体験の開催

学校で進める福祉学習とともに、地域で進める福祉学習として学びの機会を提供、支援することを目的に、市内学校等に向けての福祉学習講座を行いました。

年月日	内 容
6 月 9 日	要援護者支援体験 一条小学校4年生・保護者（134人） 福祉体験講座（車いす体験等）
6 月 24 日	伊沢小学校 4 年生（26 人）
10 月 29 日	市場中学校 2 年生（62 人）
3 月 10 日	阿波中学校 1 年生（89 人）

(4) 地域福祉活動推進

地域の特性を活かした地域福祉活動を推進するための委員会を開催しました。

地 区	内 容
吉野地区 地域福祉推進委員会	令和 5 年度事業報告について 令和 6 年度事業計画（案）について
土成地区 地域福祉推進委員会	令和 5 年度事業報告について 令和 6 年度事業計画（案）について
市場地区 地域福祉推進委員会	令和 5 年度事業報告について 令和 6 年度事業計画（案）について
阿波地区 地域福祉推進委員会	令和 5 年度事業報告について 令和 6 年度事業計画（案）について

(5) 地域福祉教育の推進

福祉協力校の指定を行い、共同募金配分金助成事業により市社協指定校へ事業の助成を行いました。

○指定校 阿波市内中学校（4 校）阿波市内小学校（10 校）

(6) 広報・啓発の充実

本会の活動等の啓発の一環として 9 月と 3 月の年 2 回広報誌（あわ市社協だより）を発行し、関係機関と阿波市内全戸へ配布しました。またフェイスブックを開設し、最新の情報を更新しています。

(7) 共同募金運動の推進協力

令和 6 年度 目標額	赤い羽根共同募金	5,069,500 円
	歳末たすけあい募金	1,100,000 円
実績額	赤い羽根共同募金	5,210,863 円
	歳末たすけあい募金	1,119,888 円
助成団体数	阿波市内小中学校	14 校
	各種団体	30 団体
	阿波市社会福祉協議会	

年月日	内 容
4月9日	吉野地区コミュニティサロン
5月7日	吉野地区コミュニティサロン
5月9日	本所ワイワイ子ども食堂（東部）
6月21日	吉野地区コミュニティサロン
7月5日	吉野地区地域交流事業ふれあい訪問（柿原小学校）
7月9日	本所障がい者理解促進研修会（阿波地区）
7月19日	吉野地区コミュニティサロン
7月20日	吉野地区夏休みわくわく体験（苔玉づくり）
7月21日	本所ワイワイ子ども食堂（東部）
7月26日	本所障がい者理解促進研修会（吉野地区）
8月1日～	吉野地区ひとり暮らし高齢者及び見守りが必要な方への訪問（日用品）
8月5日	土成地区みんなで知ろう認知症サポーター・研修会
8月27日	本所障がい者理解促進研修会（市場地区）
9月1日	市場地区ひとり暮らし・高齢者世帯ふれあい訪問（市場地区）
9月15日	本所ワイワイ子ども食堂（東部）
9月20日	吉野地区コミュニティサロン
9月4日	障がい者理解促進研修会（土成地区）
10月5日	市場地区街頭募金（夢市場）
10月5日	土成地区街頭募金（御所の郷）
10月18日	吉野地区コミュニティサロン
11月15日	吉野地区コミュニティサロン
10月26日	土成地区みんなで知ろう地域防災
11月2日	市場地区街頭募金（マルナカ市場店）
11月10日	市場地区募金バザール（アエルワ）
11月13日	吉野地区コミュニティサロン
11月16日	市場地区チャリティーコンサート（市場中学校）
11月17日	本所ワイワイ子ども食堂（東部）
11月1日～	市場地区ひとり暮らし高齢者ふれあい訪問
11月23日	阿波地区街頭募金（アワーズ）
11月24日	阿波地区街頭募金（アワーズ）
12月1日～	吉野地区ひとり暮らし・高齢者ふれあい訪問
12月1日	市場地区ひとり暮らし・高齢者世帯ふれあい訪問
12月2日	阿波地区「備えて安心防災講座」
12月5日	土成地区ひとり暮らし年末訪問事業
12月7日	吉野地区街頭募金（マルナカ吉野店）
12月8日	阿波地区街頭募金（つきいちマルシェ）
12月8日	吉野地区街頭募金（マルナカ柿原店）
12月9日	市場地区ひとり暮らし・高齢者世帯ふれあい訪問
12月13日	阿波地区ひとり暮らし訪問事業
12月20日	吉野地区コミュニティサロン
1月17日	吉野地区コミュニティサロン
1月19日	本所ワイワイ子ども食堂（東部）
2月21日	吉野地区コミュニティサロン

(8)福祉協力団体との連絡調整

身体障害者会、手をつなぐ育成会、ボランティア連絡協議会、母子寡婦福祉連合会、遺族会
民生児童委員協議会、婦人団体連合会、老人クラブ連合会の担当事務局として、自主活動への
支援、協力を行いました。

(9)大規模災害と防災への対応強化

災害時に備えた要援護者支援体制づくりの一環として、阿波市及び阿波市社協アマチュア無
線クラブとの連絡調整を行い共に連携を図りました。

災害ボランティア体制整備事業での研修会に参加するとともに災害発生時における「災害ボ
ランティアセンターの設置・運営等に関する協定」を阿波市と締結をしました。

(10)地域住民等のコミュニティへの参加環境づくり

ア. 地域コミュニティの形成

地域で生活される高齢者・障がい者等の方を対象に、地区独自の特色を活かした活動を
展開し、その為の情報提供や支援協力を行いました。

イ. 高齢者サロン活動の推進

4 地区のサロン活動からの情報提供等依頼に対して、柔軟に対応をし、地域のつながりを推進
しています。

ウ. 子育て支援活動

共同募金事業において、こどもの居場所づくりとして、子ども食堂の開催支援協力を行い、こ
うした活動を通じ、個別支援も含め各関係機関へ繋げるよう活動を行いました。

(11)阿波市デマンド型乗合公共交通予約センター運営業務

地域住民、とりわけ交通弱者に対し買い物や通院などの交通手段を確保することにより、日常
生活が維持できる環境を確保するため、阿波市デマンド型乗合交通予約センター運営業務を
行いました。

○3月31日までの状況

登録者数 2,402 名 利用件数 13,430 名

○利用乗降頻度の高い場所（上位5箇所）

乗車

1	吉野川医療センター
2	鴨島駅
3	阿波高等学校
4	マルヨシセンターアワーズ
5	マルナカ柿原店

降車

1	吉野川医療センター
2	鴨島駅
3	マルヨシセンターアワーズ
4	阿波高等学校
5	大野病院

運行件数

	運行件数	1日平均件数
4月	1,167 件	55 件
5月	1,115 件	53 件
6月	1,136 件	56 件
7月	1,230 件	55 件
8月	949 件	45 件
9月	1,076 件	56 件

10月	1,233件	55件
11月	1,163件	58件
12月	1,169件	58件
1月	1,042件	54件
2月	1,032件	57件
3月	1,118件	56件
合計	13,430件	658件

(12)生活支援体制整備事業【しあわせの阿波(あわ)プロジェクト】

ちょこっとサービス

生活の中でのちょっとした困りごとや介護保険制度ではできない、シルバー人材センターには頼めない、そんなちょっとした困りごとをみんなで支援していくためのつなぎ役として協力ボランティアの方々との連絡、調整を行いました。

利用状況(4月～3月)

月	件数	実施回数	内 容
4月	2件	2回	ごみ出し・掃除
5月	1件	1回	庭木の剪定
6月	1件	1回	ごみ出し
7月	1件	1回	ごみ出し
8月	2件	3回	ごみ出し・掃除・ブルーシート掛け
9月	4件	5回	ごみ出し・掃除・洗濯・洗濯機運搬
10月	5件	8回	ごみ出し・掃除・犬の散歩代行・シャワーチェアー組み立て・草抜き
11月	5件	7回	ごみ出し・掃除・精米・倉庫の整理
12月	4件	8回	ごみ出し・掃除・簾かけ替え
1月	3件	8回	ごみ出し・掃除
2月	5件	9回	ごみ出し・掃除
3月	3件	7回	ごみ出し・拭き掃除
合計	36件	60回	

※料金は無料 交通費 300 円(阿波市内) 500 円(近隣市外)

3. 総合相談支援

生活が困窮されている方々の問題は、複合的課題や制度の狭間、自ら支援を求めることが難しい人など多岐にわたっています。相談者が抱える問題を聞き取り、課題の評価と分析をし、その方に合った支援プランとメニューの提案をすることで改善に向けた本人の思いに寄り添った支援を行いました。

複合的課題を迅速に対応するため様々な関係機関と連携を図りあらゆる分野の支援が一度に相談できるような体制づくりを図りました。

(1) 福祉総合相談

ふれあい福祉センター事業

相談種別	相談員数	日 数	相談件数
心配ごと相談	8 名	24 日	2 件
人権相談	10 名	28 日	5 件
行政相談	4 名	48 日	11 件
結婚相談	18 名	30 日	13 件
無料法律相談	4 名	24 日	73 件
合 計	44 名	154 日	104 件

(2) 生活困窮者自立支援事業

様々な事情で暮らしにお困りの方に、それぞれその人にあった支援プランを作成し、安定した生活を取り戻せるよう、寄り添いながら一人ひとりの状況に応じた相談支援や情報提供を行いました。

また、情報提供のあった世帯へのアウトリーチ（訪問活動）にも積極的に取り組みました。

自立相談支援事業	10 件
就労準備支援事業	2 件
家計改善支援事業	8 件
子どもの学習・生活支援事業	8 件

相談件数内訳

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	総 計
病気	1	2	0	0	0	1	0	0	2	0	1	4	11
けが	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
障がい（手帳有）	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
障がい（疑い）	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
自死企図	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
メンタルヘルス （うつ、依存症等）	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	3
住まい不安定	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
経済的困窮	6	7	9	5	5	12	4	4	2	1	1	0	56

多重・過重債務	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家計管理	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	1	2	7
就職活動	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
社会的孤立 (ニート・引きこもり等)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
家族のこと	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
介護	0	2	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	5
子育て	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
不登校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
DV・虐待	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コミュニケーションが苦手	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
ひとり親	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
その他	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
計	7	22	9	5	5	16	4	4	6	3	4	11	96

ア. 生活支援相談講演会

(ア) 令和6年12月4日(水)「当事者視点から考える、ひきこもりの理解と支援」

一般社団法人 hito.toco 代表 宮武 将大 氏

参加人数 37名

(イ) 令和7年2月26日(水)「ひきこもり当事者への対応について」

徳島県保健福祉部 精神保健福祉センター 紀川 功充 氏

参加人数 24名

イ. みんなの居場所づくり

令和7年3月26日(水) 13時～16時

市場総合福祉センター 1階和室にて

阿波市において、ひきこもりや生きづらさを感じる方やその他利用したい方等を対象に居場所を作りました。これからも定期的に続けていきます。

ウ. 緊急食料支援等支援

(ア) 緊急食糧等提供者

利用者人数 18名 利用件数 延べ38回

(イ) 年越支援

利用者人数 2名

エ. 福祉の出張相談会

地域のイベント等に職員が出向き出張相談を行うことで市民が悩み事や困りごと等を身近な場所で相談できるという利便性もあり、早期発見につなげることを目的としています。

相談人数 6名 相談回数 13回

オ. 協力支援

令和7年2月20日阿波市とファミリーマートが包括連携協定を結びました。その中のひとつとしてフードドライブを始め、集まった食品を本会が回収と配布をすることになりました。阿波市内の生活困窮者の方や子ども食堂などに無料でお配りします。

(3) 日常生活自立支援事業

高齢や障がい（知的障がい、精神障がい）により日常生活の判断能力に不安がある方が、住み慣れた地域や自宅において自立した生活が送れるよう、福祉サービスの利用手続きや生活費の管理、年金証書などの大切な書類の預かりなどを行いました。

利用者 21名

(4) 金銭管理等支援事業

本会独自の事業として、成年後見事業や日常生活自立支援事業等の制度へつながるまでの生活相談や生活費の管理等の支援を行いました。

利用者 7名

(5) 生活福祉資金貸付事業

低所得者や高齢者、障がい者の方が生活の経済的自立や生活意欲を高め安定した生活ができるよう、今後の生活の立て直しや家計についての相談を行いました。

相談件数 95件

申請件数 0件

貸付件数 0件

(6) 成年後見事業（法人後見）

認知症、知的障害、精神障害などの理由で判断能力の不十分な方々の判断能力を補うため、本会が家庭裁判所の受任を受け財産管理や身上監護を行い、その権利を擁護しております。また、後見業務の実施にあたり、専門職や行政職員等による運営委員会を適宜行い適正な後見業務を実施しています。

利用内訳 ・被後見人 6名（判断能力が欠けている状態が通常の方）
・被保佐人 1名（判断能力が著しく不十分な方）
・被補助人 1名（判断能力が不十分な方）

法人後見運営委員会（受任審査）

令和6年8月13日（火） 審査件数 1件

令和6年12月16日（月） 審査件数 1件

4. 在宅福祉支援

(1) 居宅介護支援事業

ア. 介護保険事業

居宅の要介護者が居宅サービス等を適切に利用できるよう、心身の状況や置かれている環境、要介護者の意向等を勘案し、可能な限り自宅において自立した日常生活を営むことができるよう配慮したサービス計画を作成するとともに、サービス事業者との連絡調整を行いました。

(ア)居宅介護支援(件数)

	4～9 月	10～3 月	合計
令和 5 年度	529	499	1,028
令和 6 年度	515	517	1,032

(イ)予防給付 (件数)

	4～9 月	10～3 月	合計
令和 5 年度	22	37	59
令和 6 年度	36	29	65

(ウ)総合事業(件数)

	4～9 月	10～3 月	合計
令和 5 年度	20	30	50
令和 6 年度	26	19	45

イ. 要介護認定調査(件数)

	4～9 月	10～3 月	合計
令和 5 年度	37	36	73
令和 6 年度	32	36	68

(2) 訪問介護事業

ア. 介護保険事業

要介護・要支援認定者、総合事業対象者の方の自宅を訪問し、食事・入浴・排泄等の身体介護をはじめ、掃除・洗濯・調理等の家事面における生活援助等を行い、利用者が自宅で自立した日常生活が送れるよう支援を行いました。

(ア)訪問介護事業(訪問回数)

	4～9 月	10～3 月	合計
令和 5 年度	1,973	1,800	3,773
令和 6 年度	1,632	1,249	2,881

(イ)総合事業訪問介護(訪問回数)

	4～9 月	10～3 月	合計
令和 5 年度	875	744	1,619
令和 6 年度	731	403	1,134

イ. 障がい福祉サービス

障害者総合支援法に基づき、身体障がい・知的障がい・発達障がい・精神疾患・難病等により日常生活や社会生活に制限がある方のニーズに沿った支援を行いました。

(ア)居宅介護 居宅において入浴、排泄及び食事等の介護・調理・洗濯・掃除等の家事並びに生活に関する相談や助言、その他の生活全般にわたる援助を行います。

(イ)同行援護 視覚障がいにより移動に著しく困難を有する方に対し、外出時同行し移動に必要な情報を提供すると共に、移動の援護やその他必要な援助を行います。

居宅介護・同行援護

	4～9 月	10～3 月	合計
令和 5 年度	824	854	1,678
令和 6 年度	906	798	1,704

ウ. 地域生活支援事業(移動支援事業)

一人での外出が困難な方に対して、移動の介助や外出に伴って必要となる支援を行いました。

移動支援(訪問回数)

	4～9 月	10～3 月	合計
令和 5 年度	38	58	96
令和 6 年度	72	85	157

エ. 高齢者地域支援事業(軽度生活援助)

ひとり暮らしの高齢者を対象者とし、日常生活の援助を行うことにより、自立した生活の継続と要介護状態への移行の防止を目的とし、支援を行いました。

軽度生活援助(訪問回数)

	4～9 月	10～3 月	合計
令和 5 年度	160	131	291
令和 6 年度	109	123	232

オ. 子育て応援ヘルパー

妊娠中、または出産後1年以内の方で、体調不良のために家事や育児が困難であり、昼間に親族等からの援助が受けられない方を対象に、ホームヘルパーの派遣を行いました。

子育て応援ヘルパー(訪問回数)

	4～9月	10～3月	合計
令和5年度	15	20	35
令和6年度	0	0	0

(3) 通所介護事業

ア. 介護保険事業

要介護・要支援認定者、総合事業対象者の方を対象とし、心身機能の維持・向上を図るための機能訓練や、家族の介護負担の軽減などのために食事や入浴などの日常生活の支援を行いました。

(ア)通所介護事業(延べ利用者数)

	4～9月	10～3月	合計
令和5年度	1,367	1,416	2,783
令和6年度	1,621	1,903	3,524

(イ)総合事業通所介護(延べ利用者数)

	4～9月	10～3月	合計
令和5年度	628	600	1,228
令和6年度	524	354	878

(4) 地域活動支援センター事業

障がいを持つ方を対象に、日中の居場所や地域社会との交流の機会を提供し、入浴や食事の提供・機能訓練・レクリエーション等の支援を行いました。

令和5年度		4～9月	10～3月	合計
	登録者数	—	—	18名
	利用延人員 (4時間以上)	815	733	1,548
	利用延人員 (4時間未満)	149	116	265
	利用延人員 計	964	849	1,813
	入浴提供延回数	827	700	1,527
	送迎提供延回数	1,477	1,347	2,824
	食事提供延回数	771	687	1,458

令和6年度		4～9月	10～3月	合計
	登録者数	—	—	18名
	利用延人員 (4時間以上)	703	639	1,342
	利用延人員 (4時間未満)	58	37	95
	利用延人員 計	761	713	1,474
	入浴提供延回数	617	567	1,184
	送迎提供延回数	1,311	1,267	2,578
	食事提供延回数	654	592	1,246

・機能訓練・レクリエーション等
理学療法士（回数）

	4～9月	10～3月	合計
令和5年度	56	55	111
令和6年度	65	62	127

4月1～5日 お花見（土柱の湯）
5月24日 芸能ボランティア（青い鳥）
8月 9日 阿波踊り
9月16日～20日 敬老週間
12月23日～25日 クリスマス会（マッキーとゆかいな仲間たち・青い鳥）
交通安全教室
2月27日 男性コーラス隊（ワインボーイズ）